

# 地域から考える 原発への依存と防災

5月26日(日) 14:00 - 16:30 (開場 13:30)

舞鶴市中総合会館 (舞鶴市余部下1167 電話 0773-62-0400)

東日本大震災と福島第一原子力発電所事故から二年が過ぎました。

京都府北部には、隣接して高浜原発、大飯原発があります。特に舞鶴市は、福島原発事故で全住民避難となっている地域に相当する距離に位置します。

大飯原発が再稼働しているもとで、放射能被害の実態と、原発事故時の避難の実相を学び、原発周辺自治体の原発防災と、立地自治体の今後を考えることを目的に集会を開催します。

多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

## 第一部

### 地震・津波・原発 避難の実相と被災地の今

—福島県富岡町より—

講師…福島 富岡町 課長補佐

## 第二部

### 1. 大飯原発の町から

—猿橋 巧 おおい町町会議員

### 2. 原発と地域経済・財政を考える

—立命館大学地域政策研究会

### 3. おおい町 現地調査報告

—舞鶴市職員労働組合、まいづる市民自治研究所

主催…京都自治体問題研究所  
京都自治体労働組合総連合

立命館大学地域政策研究会  
舞鶴市職員労働組合